

## 各 支 部 情 報

## 長野県支部

## 1. 長野県支部評議員会・通常総会

- 期 日 令和2年12月22日(火)  
場 所 信州大学工学部第1会議室  
議 題  
(1) 日工教第69回年次大会について  
(2) 令和元年度事業報告について  
(3) 令和元年度収支決算について  
(4) 監査報告  
(5) 令和2年度役員の選出について  
(6) 令和2年度事業計画(案)について  
(7) 令和2年度収支予算(案)について  
(8) 北陸信越工学教育協会事業企画委員会について  
(9) その他

2. 信州大学大学院5年一貫サスティナブルソサイエティグローバル人材養成プログラム  
2020年オンラインシンポジウム

- 期 日 2020年12月18日(金)  
13時30分～17時30分  
場 所 信州大学長野(工学)キャンパス  
国際科学イノベーションセンター  
(AICS) 2階セミナースペース  
演 題 プログラム8年間の軌跡を振り返って、さらに、今後の展開  
講 師 信州大学工学部教授 佐藤 敏郎  
演 題 プログラム履修生からの報告  
講 師 修了生3名  
講 評 (株)デンソー 先進モビリティシステム  
事業開発部Pシステム開発室室長  
吉川 初芽氏  
演 題 招待講演  
日本の大学院教育に対する期待  
講 師 セイコーエプソン(株) 技術開発本部  
技術開発戦略推進部エキスパート  
間ヶ部 明氏  
演 題 スウェーデン王立工科大学名誉教授  
P. Henrik Alfredsson 先生の紹介  
講 師 信州大学工学部教授 松原 雅春  
演 題 招待講演  
スウェーデンにおける大学院教育  
講 師 スウェーデン王立工科大学名誉教授  
P. Henrik Alfredsson

## 富山県支部

## 1. 富山県支部第1回幹事会(書面会議)

- 期 日 令和2年4月  
議 題  
(1) 令和元年度富山県支部事業経過報告について  
(2) 令和元年度富山県支部収支決算について  
(3) 令和2年度富山県支部事業計画(案)について  
(4) 令和2年度富山県支部収支予算(案)について  
(5) 令和2年度永年勤続者表彰について  
(6) 令和2年度富山県支部及び北陸信越工学教育協会役員について  
(7) 令和2年度富山県支部評議員会・総会の開催日程について  
(8) 富山県支部主催「講演会」の担当について

## 2. 富山県支部評議員会・総会(書面会議)

- 期 日 令和2年5月  
議 題  
(1) 令和元年度富山県支部事業経過報告について  
(2) 令和元年度富山県支部収支決算について  
(3) 令和2年度富山県支部役員及び北陸信越工学教育協会役員について  
(4) 令和2年度富山県支部事業計画(案)について  
(5) 令和2年度富山県支部収支予算(案)について

## 3. 講演会等

- ・令和2年度の開催はありません

## 福井県支部

## 1. 福井県支部評議員会・幹事会

- 開 催 月 令和2年7月  
開催方法 書面審議  
議 題  
(1) 令和元年度事業報告について  
(2) 令和元年度収支決算報告(案)について  
(3) 令和2年度役員について  
(4) 令和2年度会員数及び予算(案)について  
(5) 令和2年度事業計画(案)について  
(6) 令和2年度部門別研究補助費の配分額(案)について  
(7) その他

## 2. 講演会等

### ○「福井高専における産官学金連携の将来像」

期 日 令和2年12月16日(水)

15時30分～17時00分

場 所 鯖江市嚮陽会館1階多目的ホール

演 題 福井県におけるオープンイノベーション戦略の現状と今後

講 師 福井県産業労働部副部長(産業技術)  
兼 福井県工業技術センター所長  
ふくいオープンイノベーション推進機構ディレクター 山本 雅己 氏

## 新潟県支部

### 1. 令和2年度新潟県支部会議(書面会議)

○開催月 令和2年7月

議 題

- (1) 令和元年度事業報告について
- (2) 令和元年度収支決算について
- (3) 令和2年度予算(案)について
- (4) その他

## 石川県支部

### 1. 講演会等

○期 日 令和2年10月29日(木)

17時05分～18時45分

場 所 オンライン開催

演 題 イノベーションはどう創られるのか  
～技術者を志す若者へのメッセージ～

講 師 京都大学名誉教授・産連本部特任教授  
山口 栄一 氏

○期 日 令和2年12月18日(金)

17時00分～18時20分

場 所 オンライン開催

演 題 バーチャルだからうまくいく  
アバタ時代のコミュニケーション

講 師 東京大学大学院 情報理工学系研究科  
知能機械情報学専攻  
准教授 鳴海 拓志 氏